

心理学 〈 P 4, P 4 T 〉

教員名

教養・医学教育大講座 心理学 准教授 石井 拓
保健看護学部 教授 増田 匡裕
非常勤講師 恒松 伸

I 一般学習目標

人間はbiological（生物的）、psychological（心理的）、social（社会的）な存在である。心理学Ⅰ・Ⅱの講義では、心理的・社会的な側面から人間の行動と心理に関する基礎的な知識と考え方を学習する。また、心理学実習では、科学としての心理学の基本的な研究方法を学ぶとともに、心理検査の体験を通じて自己理解・他者理解を深める。

II 個別学習目標

心理学Ⅰ・Ⅱ

1. 行動と知覚、学習、記憶、認知、言語、思考、性格との関係を概説できる。
2. 行動の脳内基礎過程を説明できる。
3. 本能行動と学習行動（適応的な学習、適応的でない学習）を説明できる。
4. レスポンデント条件づけ、オペラント条件づけ、社会的学習を説明できる。
5. 生理的動機、内発的動機、および社会的動機を概説し、それらについて例示できる。
6. 欲求とフラストレーション・葛藤との関係と、適応（防衛）機制について概説できる。
7. 主なストレス学説を概説し、ストレッサーと健康への影響、また対処法を例示できる。
8. こころの発達の原因、遺伝と環境の影響、および各発達段階の特徴を概説できる。
9. パーソナリティの理論と測定法について概説できる。
10. 知能の発達と経年変化を概説できる。
11. 言語的および非言語的コミュニケーションを説明し、文化による違いを例示できる。
12. 話し手と聞き手の役割を説明でき、適切なコミュニケーションスキルが使える。
13. 人間関係における欲求と行動の関係や、その他の心理的要因の影響を概説できる。
14. 主な対人行動（援助、攻撃等）を概説できる。
15. 集団の中の人間関係（競争と協同、同調、服従と抵抗、リーダーシップ）を概説できる。
16. 行動療法、認知行動療法、心理教育を説明できる。

心理学実習

1. 心理学の実験・検査を実際に行ない、行動科学的な研究方法を習得する。
2. 実験・検査結果に基づいて推測し、議論を展開する思考法を習得する。
3. 実験・検査結果をレポートにまとめ、科学論文の書き方の基礎を習得する。
4. 実験・検査を通じて、自己理解・他者理解を深め、対人理解の実践的方法を習得する。

III 教育内容 講義項目と担当者

- ・心理学Ⅰ（Ⅰ期） 担当者 石井 拓
講義日程表参照
- ・心理学Ⅱ（Ⅱ期） 担当者 石井 拓
講義日程表参照
- ・心理学実習（Ⅱ期） 担当者 石井 拓・増田 匡裕・恒松 伸
講義日程表参照

IV 学習および教育方法

- ・心理学Ⅰ・Ⅱ
スライド・プロジェクターや板書等を用いた講義により、基礎知識と考え方を学ぶ。また、演習として講義時間内に随時レポートを作成して発表する。講義時間外には、随時紹介される資料を読む。
- ・心理学実習
1 グループ約8人のグループに分かれ、原則として1回1テーマで実験・検査を行う。レポートは各自作成し、原則として1週間以内に提出する。

V 評価の方法

- ・心理学Ⅰ・Ⅱ
各学期末に実施する筆記試験を90%、授業内の課題実施と発表状況を10%の割合で加味して評価する。ただ

し、無断欠席があった場合には評価の対象とならない。

- 心理学実習

すべての回に出席し、すべての課題についてレポートを提出した場合に評価する。各レポートを100点満点で評価し、その平均を総合評価とする。

VI テキストおよび参考書

授業内で随時紹介する。

講義日程表(心理学Ⅰ)

No.	月日	曜日	時限	項 目	担当教室	担当
1	R2.4.10	(金)	3	心理学とは何か	心理学教室	石井
2	R2.4.24	(金)	3	心理学の歴史と各分野の概要	心理学教室	石井
3	R2.5.1	(金)	3	心と脳	心理学教室	石井
4	R2.5.15	(金)	3	心と脳、意識	心理学教室	石井
5	R2.5.22	(金)	3	感覚の心理学と精神物理学	心理学教室	石井
6	R2.5.29	(金)	3	知覚と高次認知機能	心理学教室	石井
7	R2.6.5	(金)	3	知覚と高次認知機能	心理学教室	石井
8	R2.6.12	(金)	3	生得的行動と習得的行動	心理学教室	石井
9	R2.6.19	(金)	3	非連合学習の基礎と応用	心理学教室	石井
10	R2.6.26	(金)	3	レスポナント条件づけの基礎	心理学教室	石井
11	R2.7.3	(金)	3	レスポナント条件づけと情動	心理学教室	石井
12	R2.7.10	(金)	3	レスポナント条件づけと行動療法	心理学教室	石井
13	R2.8.28	(金)	3	オペラント条件づけの基礎	心理学教室	石井
14	R2.9.4	(金)	3	オペラント条件づけと概念形成	心理学教室	石井

講義日程表(心理学Ⅱ)

No.	月日	曜日	時限	項 目	担当教室	担当
1	R2.9.28	(月)	2	オペラント条件づけと欲求・動機づけ	心理学教室	石井
2	R2.10.5	(月)	2	オペラント条件づけと応用行動分析	心理学教室	石井
3	R2.10.12	(月)	2	社会的学習	心理学教室	石井
4	R2.10.19	(月)	2	記憶の諸相	心理学教室	石井
5	R2.10.26	(月)	2	記憶の諸相	心理学教室	石井
6	R2.11.2	(月)	2	言語と思考、およびその発達	心理学教室	石井
7	R2.11.9	(月)	2	心理測定の基礎と知能検査	心理学教室	石井
8	R2.11.16	(月)	2	知能の理論	心理学教室	石井
9	R2.11.30	(月)	2	心の発達の原理(遺伝と環境)	心理学教室	石井
10	R2.12.7	(月)	2	知能の発達と経年変化	心理学教室	石井
11	R2.12.14	(月)	2	パーソナリティの理論、パーソナリティの形成	心理学教室	石井
12	R3.1.4	(月)	2	パーソナリティの測定	心理学教室	石井
13	R3.1.14	(木)	2	対人行動と集団の中の人間関係	心理学教室	石井
14	R3.1.18	(月)	2	心の健康と心理療法	心理学教室	石井

講義日程表(心理学実習)

No.	月日	曜日	時限	項 目	担 当 科	担当	
1	R2.9.25	(金)	3~5	ガイダンス		石井・増田・恒松	
2	R2.10.2	(金)	3~5	グループに分かれ、以下の各テーマについてローテーションを組んで実習に取り組む <ul style="list-style-type: none"> ・ミューラー・リヤーの錯視 ・短期記憶 ・心理尺度の構成 ・鏡像描写 ・行動観察 ・性格の認知 		石井・増田・恒松	
3	R2.10.9	(金)	3~5			石井・増田・恒松	
4	R2.10.16	(金)	3~5			石井・増田・恒松	
5	R2.10.30	(金)	3~5			石井・増田・恒松	
6	R2.11.6	(金)	3~5			石井・増田・恒松	
7	R2.11.13	(金)	3~5			石井・増田・恒松	
8	R2.11.20	(金)	3~5			石井・増田・恒松	
9	R2.11.27	(金)	3~5			石井・増田・恒松	
10	R2.12.4	(金)	3~5			石井・増田・恒松	
11	R2.12.11	(金)	3~5			石井・増田・恒松	
12	R3.12.18	(金)	3~5			石井・増田・恒松	
13	R3.1.8	(金)	3~5			石井・増田・恒松	
14	R3.1.15	(金)	3~5		予備日		石井・増田・恒松